

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	加齢及び障害に関する理解（Understanding of aging and disability）		
ナンバリングコード	E31511	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 教職科目 / 応用レベル
単位数	1	配当学年 / 開講期	4 年 / 前期
必修・選択区分	選択：教職 教職関係科目（必修）：高等学校教諭一種免許状（福祉） ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	EK01601	クラス名	-
担当教員名	河村 裕次、担当者未定		
履修上の注意、 履修条件	高等学校教諭一種免許状（福祉）の取得希望者は必修科目となっています。 見ること、聞くこと、真剣に考えること、そして、自分の意見を持つことを心がけてください。		
教科書	使用しない		
参考文献及び指定図書	講義内で適宜紹介をします。		
関連科目	福祉科教育法など		

○基本情報		
授業の目的	発達と老化、欲求と適応規制、認知症の理解、障害の理解について、発達の観点から老朽や障害のある人の、心理や身体的・医学的側面の基礎知識を習得することを目的とします。	
授業の概要	人間の成長と発達の基礎的理解を基盤に、老年期の発達と成長、高齢者の心理・健康・日常生活支援、及び障害の基礎や捉え方を学習していきます。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「該当なし」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	実務経験者氏名：河村裕次 通信制高校での教育経験を有している。	

○成績評価の指標		○成績評価基準（合計100点）		
到達目標の観点	到達目標	テスト （期末試験・中間確	提出物 （レポート・作品等）	無形成果 （発表・その他）
【関心・意欲・態度】	高齢者や障害者における課題・ニーズに対して、関心を持つとともに、地域での生活者の一人として意識することができる。		10点	
【知識・理解】	高齢者や障害者の尊厳を守る支援のあり方について理解している。	60点		
【技能・表現・コミュニケーション】	高齢者や障害者の生活実態や心理的・身体的・社会的特性についての諸問題について考察し、論理的に説明することができる。		15点	
【思考・判断・創造】	高齢者や障害者が抱える問題の解決に向け、修得した知識等を活用し考えを述べることができる。		15点	

○成績評価の補足（具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法）
リアクションペーパー等の提出状況（学修に取り組む姿勢・意欲）及び内容（専門知識の活用等） [Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。 課題のフィードバックについて、希望者には、次回以降にリアクションペーパーの講評・解説を行う。

○その他

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名 担当教員	加齢及び障害に関する理解（Understanding of aging and disa 河村 裕次、担当者未定	授業コード	EK01601
学修内容				
1. 老化について、超高齢化社会について				
・少子高齢化や家族形態の変化				
・老化について				
・老化により生じるニーズについて				
予習 少子高齢化の現状と廊下について事前学習				
約2時間				
復習 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成				
約2時間				
2. 加齢に伴う変化、老年症候群について				
・加齢に生じる変化について				
・老化に伴う変化について				
・老化に伴う日常生活への影響について				
予習 老化による身体的・精神的影響(変化)について事前学習				
約2時間				
復習 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成				
約2時間				
3. 老年期の発達と成熟、老年期の発達課題について				
・発達段階における老年期について				
・老年期における発達課題について				
・高齢者の心理的理解				
予習 老年期の特徴、記憶や知能について事前学習				
約2時間				
復習 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成				
約2時間				
4. 認知症の定義、認知症に伴う機能の変化について				
・認知症の基礎的理解				
・認知症に伴う心身の変化について				
予習 認知症の定義と症状について事前学習				
約2時間				
復習 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成				
約2時間				
5. 障害の理解①(身体障害)				
・身体障害の定義				
・身体障害の病態、症状について				
・身体障害に伴う日常生活への影響について				
予習 身体障害に概要、身体障害によるニーズについて事前学習				
約2時間				
復習 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成				
約2時間				
6. 障害の理解②(知的障害)				
・知的障害の定義				
・知的障害の病態、症状について				
・知的障害に伴う日常生活への影響について				
予習 知的障害に概要、知的障害によるニーズについて事前学習				
約2時間				
復習 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成				
約2時間				
7. 障害の理解③(精神障害、発達障害)				
・精神障害、発達障害の定義				
・精神障害、発達障害の病態、症状について				
・精神障害、発達障害に伴う日常生活への影響について				
予習 精神障害、発達障害の概要、精神障害、発達障害によるニーズについて事前学習				
約2時間				
復習 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成				
約2時間				
8. 障害の受容、障害適応について				
・障害の受容について				
・障害の受容過程について				
・障害の受容と障害適応について				
予習 障害の受容について事前学習				
約2時間				
復習 講義内容に基づき、リアクションペーパーの作成				
約2時間				

○授業計画	科 目 名 担当教員	加齢及び障害に関する理解（Understanding of aging and disa 河村 裕次、担当者未定	授業コード	EK01601
学修内容				
9. 定期試験				
予習				
復習				
10.				
予習				
復習				
11.				
予習				
復習				
12.				
予習				
復習				
13.				
予習				
復習				
14.				
予習				
復習				
15.				
予習				
復習				
16.				
予習				
復習				